



共同実証
 ・ パナソニック株式会社

特許
出願中



事業所における複数台EV最適充電技術

事業場ごとに最適なEV充電を提供します。



背景・目的

- カーボンニュートラル実現に向けて急速に自動車の電動化が進む中、EVの充電電力が施設の消費電力に上乗せされることにより、EV導入のために電力設備の増強が必要になることやEVの充電集中による電気契約の基本料金の上昇につながるものが想定される。
- EVを導入する施設の施設電力需要やEVの運行状況や車両情報を加味したEV充電電力を制御するシステムを開発する。

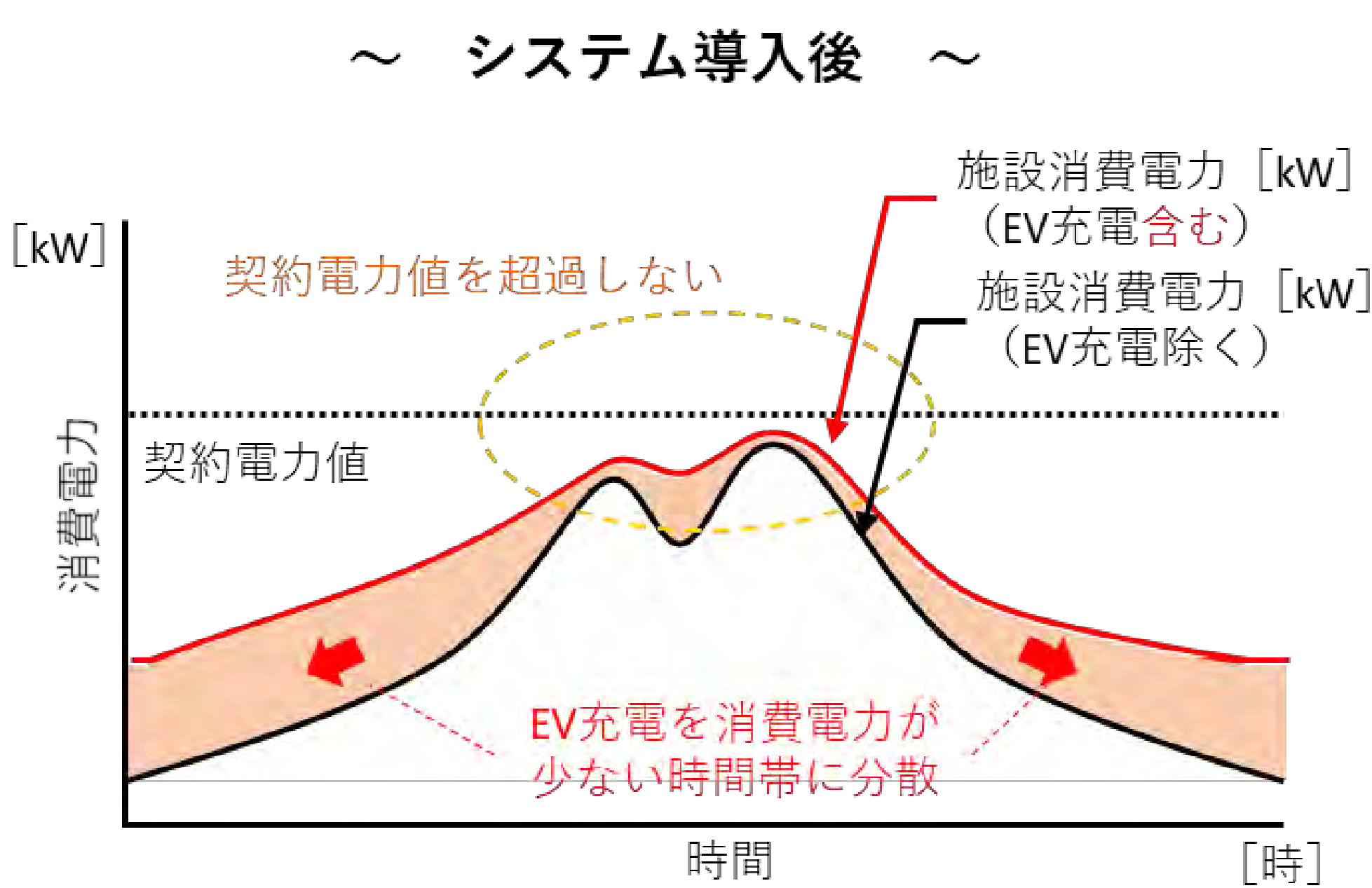
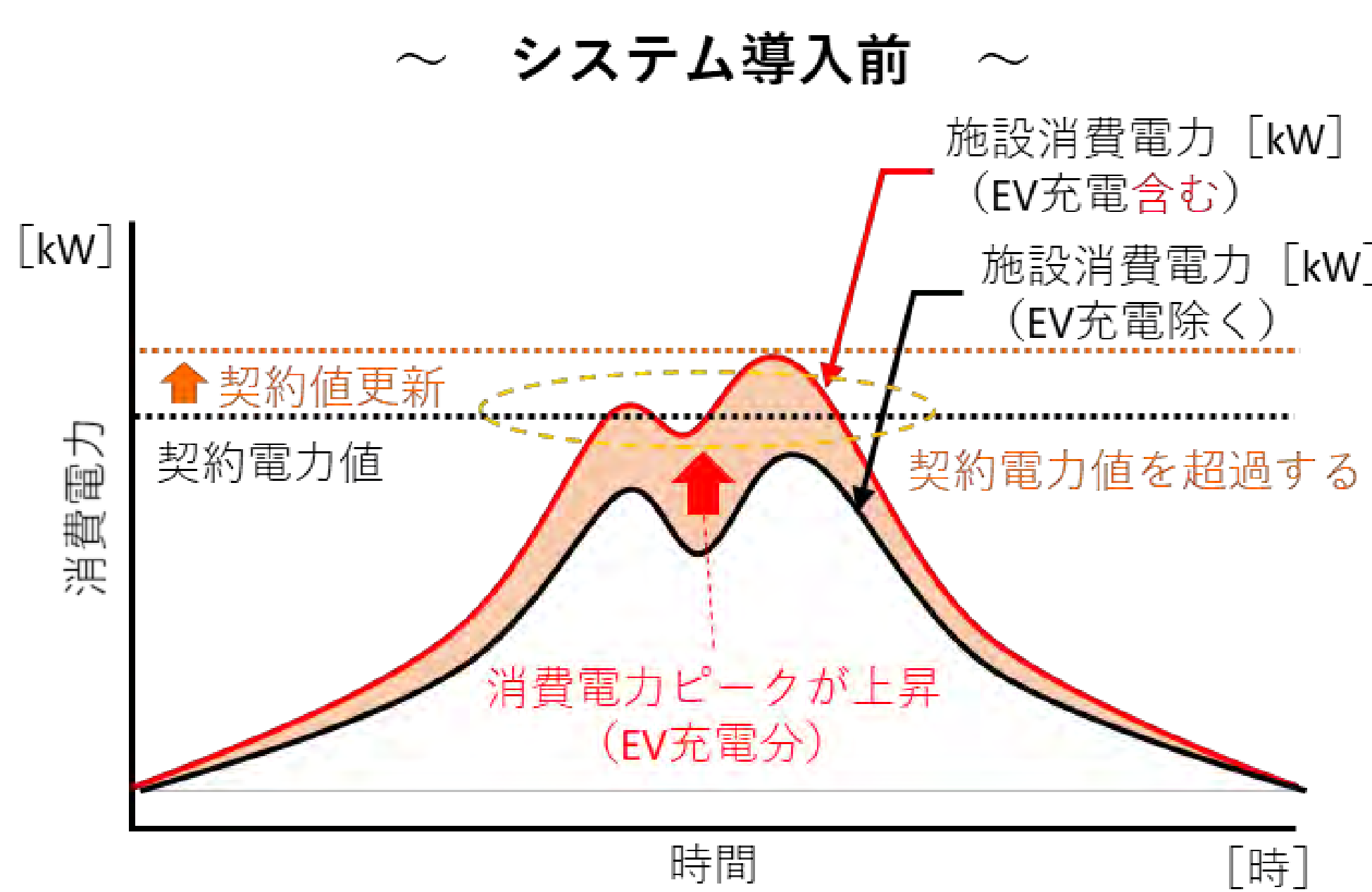
特長

- 事業所全体の消費電力が契約電力値を超えないようにEVへの充電量を制御し、基本料金の上昇を抑制 (Charge-ment※により制御)
 ※Charge-ment … パナソニック株式会社エレクトリックワークス社が開発したEV充電インフラソリューション
- 事業場の需要予測からEV充電に使用可能な電力を算出し、事業場ごとの電力消費パターンを反映した充電を実施
- EVの運行計画・実績や車両情報から、EVの運行に必要な充電量を予測し、最適な充電スケジュールを作成

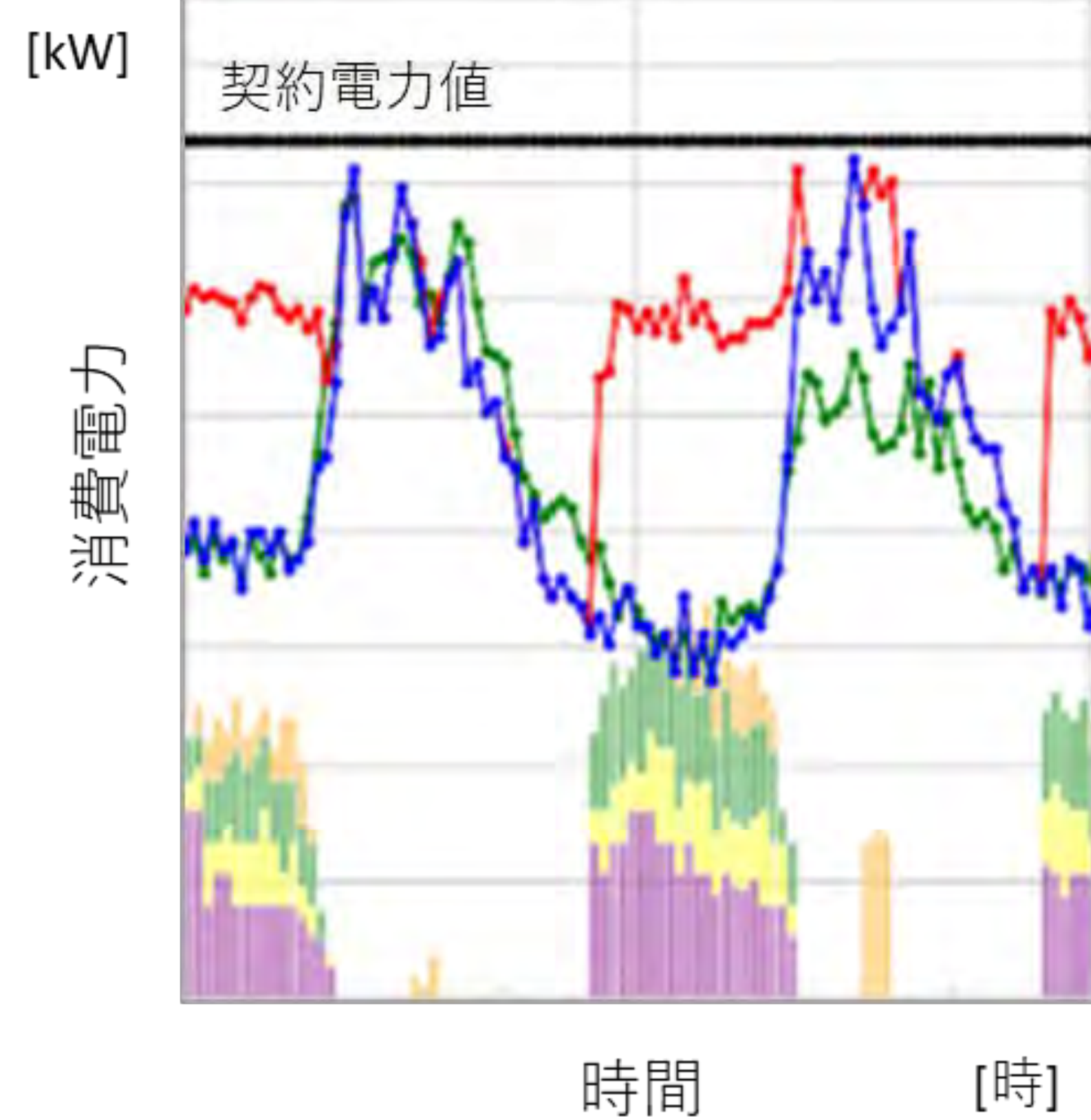
用途

- EVを導入済みの事業所でのEV充電最適化による電気料金低減
- EV新規導入事業所への最適な契約電力値や契約プランの提案

● 予測施設消費電力 (EV充電除く)
 ● 実績施設消費電力 (EV充電除く)
 ● 実績施設消費電力 (EV充電含む)
 ■ EV充電消費電力



システム導入前後での施設消費電力の変化 (模式図)



充電制御例

開発者のひとこと

本実証を通じて、EV普及に向けた経済的負荷・環境負荷の小さい持続可能な充電インフラの実現に貢献してまいります。